

#### ・エイド

当日の天候が良かったのでドリンク類が不足しがちだった。

「塩は置いてないの？」という質問があったので、塩気系の一口おやつがあればよかった。

資源ごみ袋は1枚では足りない。(ペットボトルとプラスチック製は別。)

エイドの仮装は評判良かった。

集落の婦人会に頼り過ぎの部分が気になった。

(永田婦人会は日程を変えて欲しいと要望したのにと、ぼやいていた。消防の出初式、七草と炊き出しが続いていたので、来年も同じようなら辞退したいそう……。今後の対応が重要かも。)

#### ・立哨

交代時間優先の方もいて、立哨に1時間ほど誰もいない状態があった。(大川の滝立哨)

栗生以降の立哨は長期戦になるため、1時間で交代など人員確保が重要。

暗くなってからは特に冷え込むのでこちらも30分交代などの配慮が必要。

「何時までいればいいのか？」と質問もあった。

警護棒(?)の予備電池も立哨担当に渡しておくべきだった。

#### ・救護

常に巡回してくれていて心強かった。

#### ・スイーパー

最後尾の付き添い以外にも、ペースメーカーのランナーがいてもよかったのかなと思う。

#### ・会場設営

情報の共有が不十分だった。

#### ・前夜祭

会食が始まってからの注意事項の説明は後ろまで全く聞こえていなかった。

時間の割にイベントを盛り込み過ぎだと思う。

抽選会は盛り上がっていたが、もっとスムーズにしたい。

バスの迎えの時間が書類発送時に宮之浦地区何時頃、安房地区何時頃といった案内があればよかったのにとの声があった。

揚げ物類が大量に残っており、作っていただいた方たちに申し訳なかった。ランナーたちが前日の夜に食べたいものや食べない物などあるのであれば、案内があるのが親切だった。

#### ・荷物運搬

ゴールに荷物がなく、帰れないランナーたちが気の毒だった。

荷物運搬対策が必要。例えば、最後の荷物預かり所(今回は八幡)に通過ランナーコーナーのようなものを作っておき、預けた荷物があるランナーは必ず自身で荷物の移動をしてもらう。など。それであれば、本部に戻るスタッフが随時運搬可能。

もしくは、預けた荷物は何時以降ゴールに届きます。といった事前案内が必須。

・ 広報 PR

前回より認知度はアップしていたように感じる。

先頭ランナー通過時等に町内放送があれば、応援に出たのにとの声があった。(駅伝はしてるのに・・・と。)

・ 計測

システムがよくわからないので、なんともだが、プリントアウトに時間がかかりすぎているように思う。

USB は必要？

ゴールにカメラマンがいたら良かったな。

・ その他

緊急時のフローチャートがボランティアスタッフ全員に周知されていないというのは問題なので、ボランティアスタッフ説明会にプリントアウトして渡せるようにしておくべき。

御調さんはひとりでなにもかも背負い過ぎなので、当日は取材・電話対応だけに専念し、他の業務は前日までに担当者に引き継いでください。また、屋久島島民はウルトラマラソンを知らない人たちのほうが多いので、「何もわかっていない」という前提で話をしていただけると助かります。

タイムアウトの人達の対応がどうすればいいのかよくわからなかった。確実に閉門に引っかかる人達は早めにピックアップしてもいいのか？ギリギリまで走ってもらうのか……。尾之間以降は「後何キロ！」の標識があると良いかも。

前日・後日のエクスカージョン（縄文杉登山や白谷雲水峡森歩きなど）の案内もあると良いかも。

以上です。